

### <全体分析>

試験時間	120 分	解答問題数	4 題
------	-------	-------	-----

#### 解答形式

記述形式

#### 分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)

難易 (易化・やや易化・**変化なし**・やや難化・難化)

#### 出題の特徴

典型的な問題が多かった

#### その他トピックス

ⅡB型との共通問題が1題出題された

### <大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
1	三角関数	Ⅱ	3倍角の公式 方程式・不等式	標準
2	複素数平面	Ⅲ	3点が一直線上にある条件 3点が直角三角形の頂点となる条件	標準
3	整数	A	6で割った余りが等しいことの証明 整数解	標準
4	図形と方程式 関数の極限 積分法	Ⅱ Ⅲ Ⅲ	円と放物線、直線により囲まれる図形の回転体の体積	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

### <学習対策>

入試における典型問題をしっかりと演習し、解法、公式などを使うタイミングを見極める力を養っておきたい。

過去問演習などを通して、設問による誘導 (ヒント) に従う訓練もしておきたい。